

ど

り さ イ っ ベ ど
 じげち っ イ ど み 与
 げち ご ど が に ど な
 ご 困宮どぎっ げち す え ぎっ な ち ご なげそう
 そち ぎっ っ っこご
 た ちな 与 げ げ ず ど
 ど ぶっ ろ そち ご ず ど ぶ 律
 え そち ご う う ど ど
 っ り ち ど な がち げ
 ぎぎ な D ど 多え ろ きち ご ど み
 ろ さ カ そち っ D
 な み ろ多え ごっ ボ ッせが な ど み
 が ど 多 ろ げち ご
 ずせ D 会そち 与 そち っ な が
 げ ず ど 多え り ち ご
 ベ ンど っげち ちえち ど
 ぎ ぞす ろ げ み げち う り ち ご

困

O バ ハ がす え た ち
 バ ハ ど げち ご
 す バ ハ が ぐん ど
 ち ご
 す バ ハ がす ど っげち バ ンタ グ ンス
 ン利 ず ど バ ハ 困 り ち
 ご 低 う り げす バ ハ びど
 ろ ろ げち え ご

ご え た ち
 ど っ げち 困 り ち な じ
 ど どな ぞすぎっ げす っ そち ご ろ う
 う た ち う っ そち ご なO

エ ッど そす
 エ ッど り げす
 ぎ な エ ッど ど そち ど ろ
 そち げち すせ ち げす ど ろ
 ご そすぎっ ツ り そすぎっ ベ
 ソッバイ みズパ ッ そすぎっ 多え
 り げす
 ぎ ど多え げち せが な っ
 ごど な 具 ち げ エ ッど ご ろ
 そす ソッ ろ そす げち みテンサど げす
 1 ち な エ
 ッ り す ろ えげち エ ッろ げす ッ
 エ ッど ツ ど た ち すせ ご

困 ソタ多 困 ソタ多 がす
 0 困 ソタ多 1 困
 ソタ多 がち う ろ がち プ
 ど げす
 プ り っど プ ウ エム
 エ ッど 具 プ ソンセンど
 り がす げす

た ち

な 多 ど 多え っ ど
 さ 多 く ろ すせえ げす
 具ど多え ろ っげす ど
 み ど びど がす びど
 ち ごど ちじど がす ろ ち う が に
 困 ピ ど多え な ど じど
 ろ げち え ご

が ズン ど な ど
 どっ ごど く っ ろ げ ご

2023（令和5）年度 社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会 事業報告

総務部

（1）関連組織との連携

全日本ろうあ連盟、九州聴覚障害者団体連合会、各地区協会、各専門部の事業の連絡調整

（2）各種大会及び研修会参加の推進（主な事業）

- ・第71回全国ろうあ者大会
日 程：2023年6月8日～11日
会 場：大分県大分市
参加者：41名（ろう者22名、聞こえる人19名）
- ・第71回全九州ろうあ者大会・第50回全九州手話通訳者研修会
日 程：2023年9月15日～17日
会 場：宮崎県宮崎市
参加者：351名（ろう者79名、聞こえる人272名）

（3）全国手話研修センター後援会加入の推進

（4）県協会拡大専門部長会議の開催

- 日 程：2023年11月19日
- 会 場：県立聴覚障害者センター・試写室

組織部

（1）2019年度～2023年度までの県協会会員状況（3月31日時点）

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
185名	117名	105名	107名	120名

（昨年度と比べると18名増加。）

- ・全九州ろうあ者大会等の機会を通して各地区協会では会員入会を働きかけていただいたことが会員増につながった。
- ・大会が終了した現在、様々な企画等をとおして活動への理解普及にどれだけ取り組んでいくかが重要。

（2）年間三大大行事参加の推進（総務部と連携）

全国ろうあ者大会、全九州ろうあ者大会はそれぞれ宮崎県から多くの参加をいただいた。特に全九州ろうあ者大会は、地元開催ということもあって350名以上の参加があった。

令和5年度九州ブロック組織活動者研修会は沖縄県で開催され、2名が参加。

（3）日聴紙購読状況

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
169名	171名	158名	94名	114名

手話講習会受講生が中心。ろう者も含めた購読者の拡大に努める。

体育部

(1) 第60回全九州ろうあ者スポーツ大会

日程 : 2022年5月20日～21日
開催地 : 福岡県北九州市
参加者 : 男子バドミントン競技 2名出場
女子バドミントン競技 1名出場
男子シングルス 準優勝 井戸川典夫
女子シングルス 準優勝 東久美子
男子ダブルス 優勝 井戸川典夫・海老原信五
混合ダブルス 準優勝 海老原信五・東久美子

(2) 第57回全国ろうあ者体育大会

日程 : 2023年9月9日～10日
開催地 : 福井県
参加者 : 男子バドミントン競技 3名出場
女子バドミントン競技 1名出場
男子シングルス2部 優勝 海老原信五
混合ダブルス 優勝 海老原信五・東久美子

(3) 2023年度九聴連体育委員会

教育対策部

実施した事業

都城さくら聴覚支援学校の新任者、希望者を対象に毎月一回程度、オンライン手話学習会を実施し、基本的な手話表現について指導を行った。

手話通訳対策部

実施した事業

1. センター職員と連携し、下記の研修会講師等の活動を行った。

(1) 県内手話講習会講師のスキルアップ等にかかる取り組み

7月2日 手話奉仕員養成講師研修会
7月9日 手話通訳者養成講師研修会
11月26日 ろう講師研修会

(2) 手話通訳者全国统一試験の合格者増加を目指した取り組み

5月28日 手話通訳者全国统一試験対策学習会

(3) 現任手話通訳士、手話通訳者のスキルアップ等にかかる取り組み

7月29日～30日 手話通訳士養成研修会
10月29日 登録手話通訳者・要約筆記者研修会（合同開催）
11月12日 現任手話通訳者研修会

2. 全国、九州の研修会参加奨励

- ・第56回全国手話通訳問題研究集会
- ・第50回全九州手話通訳者研修会
- ・九州ブロック現任手話通訳者研修会
- ・九州ブロック手話指導講師養成研修会

9月16日 宮崎県

福祉労働対策部

実施した事業

(1) 国及び宮崎県に要望書を提出しました。

- ・全てのテレビ放送ニュース番組への手話通訳及び文字情報保障の早急な実現を要望します。(国)
- ・第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会が県民総ぐるみで持続可能な手話言語に対する理解促進及び手話通訳者・要約筆記者の拡大につながるよう、支援をお願いいたします。

(2) センター職員と連携し、ろう高齢者への生活支援を行いました。

情報、コミュニケーションだけではなく、買い物や食事などの支援が必要となる事例が出てきています。フードバンク、あんしんサポートセンター等と連携して生活支援を行っています。

ろう高齢者の生活課題に対応すべく、県立聴覚障害者センターとしての活動はもちろん、聴覚障害者の居場所としてのサロン、就労移行支援、放課後等デイサービスなどの実現に向けた研究に取り組みます。

(3) センター職員と連携し、ろう者の労働に関する相談、支援対応を行いました。

職場での情報コミュニケーション、合理的配慮等の場面で、ろう者と職場の思いがうまくマッチングせず、職場に対して不満がある事例があります。職場及びろう者との対話や提案、助言等をとおして、お互いが納得できる職場環境となるよう支援を行っています。

高齢部

組織部を中心に、各地区協会とも連携を取って企画を実施し、復活に向けて取り組んでいくことを確認しました。

女性部

3月31日、活動を復活させることについて報告がありました。

青年部

3月23日、活動を復活させることについて報告がありました。

令和5年度県立聴覚障害者センター実績報告書

(1) センター利用に関する業務

(1) 研修室・試写室・交流ホール・談話室の利用状況

利用者数 5,123人 (前年度同月比 118.3%)
 ① 研修室 1,302人 ② 試写室 705人
 ③ 交流ホール 2,966人 ④ 談話コーナー 150人

(年度利用実績)

	研修室	試写室	交流ホール	談話コーナー	合計	前年度	比較
4月	143	33	78	10	264	140	188.6%
5月	115	58	100	8	281	276	101.8%
6月	103	83	273	20	479	346	138.4%
7月	125	68	398	32	623	307	202.9%
8月	66	10	346	14	436	350	124.6%
9月	98	43	304	12	457	613	74.6%
10月	239	109	282	17	647	579	111.7%
11月	62	61	310	6	439	328	133.8%
12月	59	90	243	4	396	456	86.8%
1月	80	30	122	8	240	284	84.5%
2月	126	19	245	6	396	381	103.9%
3月	86	101	265	13	465	272	171.0%
合計	1,302	705	2,966	150	5,123	4,332	118.3%

(2) センターへの来訪者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来訪者数(人)	88	101	103	102	128	106	110	90	220	109	105	126	1,388

※相談、打合せ、報告書提出、書籍等購入等の来所がありました。

(3) センター機器等貸出状況

機器名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
OHC台	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プロジェクター	1	0	0	2	1	1	1	2	0	0	2	5	15
接続ケーブル	0	0	0	3	1	1	2	3	0	0	4	6	20
スクリーン	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	2	5
補聴器	11	0	0	16	0	0	0	0	0	0	16	0	43
携帯磁気ループ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
延長コード	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	8	14
HUB	7	1	0	2	0	0	1	1	0	0	0	3	15
LANケーブル	18	5	0	9	0	0	9	9	0	0	0	21	71
貸出用パソコン	11	5	3	3	0	0	1	4	1	0	6	3	37
コミュニケーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	48	11	3	35	2	2	18	23	1	0	29	49	221

2. センターの維持及び保全に関する業務

- (1) 県立聴覚障害者センターの安全衛生管理表をもとに各部屋の担当者ごとに①建物・備品等②消防設備③電気設備④整理整頓・衛生維持の点検を行いました。
- (2) 毎朝業務確認のための朝礼を行うとともに月曜日に1週間の業務及びセンターの安全の確認のための朝礼を行いました。
- (3) 令和5年3月13日からマスク着用は個人の判断となりましたが、当面職員はマスクを着用し、毎朝検温の実施、ドア・机等の消毒を行っています。
- (4) 飛沫感染防止パーテーションを設置し、派遣受付や職員間の感染防止対策を行いました。
- (5) 9月4日から生活情報センター(3階消費生活センター、2階県立聴覚障害者センター、1階県立視覚障害者センター)空調設備改修工事が行われ終了し、3月1日から空調使用が開始しました。
- (6) 空調設備改修工事に工事車両駐車利用に伴い工事終了までの間は、片道5kmを超える職員の駐車については(3階消費生活センター、2階県立聴覚障害者センター、1階県立視覚障害者センター)事務局会議において①県立芸術劇場北駐車場または②宮崎神宮西神苑駐車場を利用に変更しました。
- (7) 外部委託業者による事務所等のワックス清掃(12月13日、3月13日)を行いました。
- (8) 3月27日にセンターの産廃回収を宮崎衛生公社に委託し行いました。

(県立聴覚障害者センター利用の満足度調査)

- (1) 調査期間:2023年 12月12日～2024年1月31日
回答数 64人
- (2) 調査期 2024年 2月22日～ 3月25日
回答数 96人

3. 県立聴覚障害者センターにおける聴覚障がい者に関する啓発事業の企画運営業務

(1) 手話言語の国際デーの一部実施と手話秋祭りの中止

9月23日は手話言語の国際デーの啓発イベントとして、手話秋祭りを計画しましたが、全九州ろうあ者大会、全九州手話通訳者研修会後にコロナ感染者が10数名出たため、手話秋祭りは中止し、ブルーライトアップのみを実施しました。

- | | |
|---------------------------|-----|
| ① 県立聴覚障害者センター | 23名 |
| ② 宮崎市民プラザ | 25名 |
| ③ 宮崎市聴覚障がい者支援センターの事務所(室内) | 6名 |
| ④ 延岡城跡(城山公園) | 8名 |
| ⑤ 高千穂峡(真名井の滝) | 未確認 |
| ⑥ 西都市役所 | 9名 |

(2) 県立本庄高等学校の手話パフォーマンス甲子園出場に向けた支援

学校の課題研究の一環で「手話パフォーマンス甲子園」出場を目指す生徒2名の出場に向けた支援を行いました。

5月26日(金) 県立聴覚障害者センター本庄高校生徒 2名、教諭 1名、ろう者 9名

6月3日(土) 県立聴覚障害者センター 本庄高校生徒2名、教諭1名、ろう者6名

6月8日(木) 本庄高校 本庄高校生徒2名、教諭1名、ろう者1名

6月15日(木) 本庄高校 本庄高校生徒2名、教諭1名、ろう者1名

6月29日(木) 県立聴覚障害者センター 本庄高校生徒2名、教諭1名、ろう者1名

7月6日(木) 本庄高校 本庄高校生徒2名、教諭1名、ろう者1名

7月23日(日)

第20回手話フェスティバル&第71回全九州ろうあ者大会・第50回全九州手話通訳者研修会決起集会において手話パフォーマンス甲子園に提出した映像を紹介しました。

予選審査結果発表

期日 7月28日(金)

結果 残念ながら本大会出場はできませんでした。

(3) 第20回手話フェスティバル&第71回全九州ろうあ者大会・第50回全九州手話通訳者研修会決起集会

目的

本県聴覚障がい者が手話言語により安心して暮らせる社会づくりを実現するために手話フェスティバルを開催するとともに、9月に本県開催の全九州ろうあ者大会・全九州手話通訳者研修会を支える人々が一堂に会して成功実現のための運営等を体験する目的でプレ大会を実施しました。

期日 7月23日(日)午前9時～午後3時

会場 宮崎県福祉総合センター(セミナールーム・ミーティングルーム)

参加者 170人(高校生、専門学校生、九州大会スタッフ、一般県民)

(4) 第71回全九州ろうあ者大会、第50回全九州手話通訳者研修会全体説明会

目的

9月15日(金)～17日(日)開催の標記大会スタッフが一堂に会し業務内容の確認を行いました。

期日 9月3日(日)

会場 県福祉総合センター(2階セミナールームⅠ・Ⅱ)

(5) 県立聴覚障害者センター年末交流会及び映画「みんなのデフリンピック」上映会開催案内

日時:2023年12月24日(日)10:00～15:00

会場:県立聴覚障害者センター

目的:9月に第71回全九州ろうあ者大会・第50回全九州手話通訳者研修会が開催され県内協会、手話及び要約筆記関係者のご理解とご協力に対する今年一年の感謝を込めて2024年に開所から30年目を迎える県立聴覚障害者センターで年末交流会を開催しました。

■ 内容:

10:00～12:00 餅つき・ぜんざい振舞い

13:00～14:00 交流会・ミニゲーム

14:30～15:00 映画「みんなのデフリンピック」上映会

■ 参加者 約100人

(6) 県立聴覚障害者センター「花見ウオーキング」実施

期日:令和6年3月31日(日)10:00～15:00

集合場所 県立聴覚障害者センター

行程 県立聴覚障害者センター出発～平和台公園往復

参加者 70名(聴覚障がい者30名、聴者40名)

内容 ①ウオーキング、②花見、③手話交流、お宝さがし

4. 聴覚障害者用字幕(手話)入りビデオカセットテープ・DVDの製作に関する業務

(1) 聴覚障がい者用字幕(手話)入りDVD等の貸出に関する業務

① 貸出利用者数 14人

② 貸出本数 75本

③ 貸出利用状況

	利用者												本数											
	2023年度				2022年度				前年度比				2023年度				2022年度				前年度比			
	ろう者	聴者	団体	合計	ろう者	聴者	団体	合計	ろう者	聴者	団体	合計	ろう者	聴者	団体	合計	ろう者	聴者	団体	合計	ろう者	聴者	団体	合計
4月	2	0	0	2	0	0	0	0					8	0	0	8	0	0	0	0				
5月	1	0	1	2	1	0	0	1	100.0%			200.0%	17	0	2	19	2	0	0	2	850.0%			950.0%
6月	1	1	0	2	0	0	0	0					3	2	0	5	0	0	0	0				
7月	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
8月	0	2	0	2	0	1	0	1		200.0%		200.0%	0	9	0	9	0	4	0	4		225.0%		225.0%
9月	0	2	0	2	0	1	0	1		200.0%		200.0%	0	13	0	13	0	4	0	4		325.0%		325.0%
10月	1	0	0	1	0	0	0	0					3	0	0	3	0	0	0	0				
11月	0	0	0	0	1	3	0	4					0	0	0	0	1	8	0	9				
12月	1	1	1	3	3	2	0	5	33.3%	50.0%		60.0%	11	5	2	18	4	8	0	12	275.0%	62.5%		150.0%
1月	0	0	0	0	1	0	0	1					0	0	0	0	1	0	0	1				
2月	0	0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0	0	0				
3月	0	0	0	0	0	1	0	1					0	0	0	0	0	1	0	1		0.0%		
合計	6	6	2	14	6	8	0	14	100.0%	75.0%		100.0%	42	29	4	75	8	25	0	33	525.0%	116.0%		227.3%

5. 手話奉仕員、要約筆記奉仕員等の育成及び派遣に関する業務

【手話通訳者等養成】

県立聴覚障害者センターにおいて養成カリキュラムに沿って講座を実施しました。

(1) 手話奉仕員養成(入門課程、基礎課程)

修了者 18名

(2) 手話通訳者養成

修了者

通訳Ⅰ 6名

通訳Ⅱ 11名

通訳Ⅲ 7名

【要約筆記者養成】

要約筆記者養成カリキュラムをもとに、下記の研修及び講習を実施しました。養成カリキュラムに沿った講座を実施しました。

(1) 宮崎会場(手書きコース、パソコンコース:後期)

会 場: 県立聴覚障害者センター

期 間: 令和5年4月～令和5年 11 月

【受講・修了状況】

地域	コース	受講者	修了者
日向	手書き	0	0
	パソコン	7	0
宮崎(県のみ)	手書き	2	2
	パソコン	5	5

(2) 要約筆記者のための研修

要約筆記者養成カリキュラムをもとに、下記の研修及び講習を実施しました。

① 要約筆記者新人研修会

新人研修を開き、本県要約筆記者の充実を図ることを目的実施した。

期 日 令和5年6月10日(土)

参加者 3名

会 場 県立聴覚障害者センター 研修室

② 要約筆記者講師研修会

※ZOOMウェビナーを使用したリモート研修を実施しました。

月 日	内 容	参加者数
5月28日(日)	PCコース 実技検証指導 第11・12講	5名
	手書きコース 実技検証指導 第11・12講	9名

③ 要約筆記者ステップアップ研修会

要約筆記者に必要な技術、知識を習得するためにステップアップ研修会を開催し、本県、要約筆記者の充実を図ることを目的に下記の学習会を実施しました。

月 日	内 容	参加者数
8月27日(日)	手書きコース: ノートテイク実技指導	9名
	PCコース: 全体投影実技指導	11名
10月22日(日)	PCコース: ノートテイクの実技指導	10名
	手書きコース: ノートテイクの実技指導	8名

④ 要約筆記体験会

期 日 令和5年8月20日(土)

会 場 日向市障がい者センターあいとぴあ

参加者 PCコース 8名

⑤ 全国統一要約筆記者認定試験対策学習会

標記試験対策として下記の学習会を実施しました。

回数	第1回	第2回	第3回	第4回
日 時	12月17日(日)	1月14日(日)	1月28日(日)	2月10日(土)
手書きコース	5	6	6	5
PCコース	11	10	12	11

⑥ 全国統一要約筆記者認定試験を下記のとおり実施しました。

期 日 令和6年2月18日(日)

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

受験者 手書き: 6名 パソコン:12名

合格者 手書き: 2名 パソコン: 3名

⑦ 要約筆記者指導者養成研修会

「令和5年度要約筆記者指導者養成研修」に県内の要約筆記者 1 名がパソコンのステップアップコースに参加し、要約筆記者養成の目的や指導方法を学びました。

6. 聴覚障害者に対する相談業務 (相談件数 183 件)

	実績	前年度実績	前年度度比
職業	17	10	170.0%
医療	24	30	80.0%
年金	0	1	0.0%
教育	9	5	180.0%
住宅	12	10	120.0%
生活	28	42	66.7%
人間関係	3	4	75.0%
保育・育児	0	0	
情報・コミュニケーション	22	22	100.0%
交通事故等	5	1	500.0%
手話通訳者派遣	6	2	300.0%
要約筆記者派遣	0	0	
法律	2	2	100.0%
手続き	42	11	381.8%
その他	13	5	260.0%
	183	145	126.2%

		実績	前年度実績	前年度度比
経路	来所	58	35	165.7%
	FAX	0	0	
	TEL	51	59	86.4%
	家族	0	0	
	関係者	0	0	
	訪問	74	51	145.1%
計		183	145	126.2%

	実績	前年度実績	前年度度比
聴覚障害者	121	82	147.6%
健聴者	62	63	98.4%
計	183	145	126.2%

		実績	前年度実績	前年度度比
性別	男	115	80	143.8%
	女	68	65	104.6%
計		183	145	126.2%

7. 聴覚障害者に対する手話講習、技術訓練その他の教養講習の実施に関する業務

(1) 難聴者との手話学習交流会

目的 難聴者が手話を通じて豊かなコミュニケーションが実感できることを目的に学習交流会を実施しました。

- ① 期 日 毎月第2、4木曜日 10:30～12:00 に開催
- ② 会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)
- ③ 参加者 随時難聴者、手話を通じて交流したい人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
聴者	休み	8	8	8	8	8	4	4	4	4	4	8	68
難聴者		28	14	14	14	14	28	28	14	14	14	28	210

(2) 県立都城さくら聴覚支援学校手話研修会「聴覚障害者支援学校勤務1, 2年目」

下記の内容で県協会職員が講師を担当し行いました。

期日 6月27日(火)、7月25日(火)、8月22日(火)、9月26日(火)10月24日(火)、12月12日(火)、1月23日(火)、2月20日(火)

会場 都城さくら聴覚支援学校

8. その他知事が必要と認める業務

(1) ホームページ等の運用

開設 2001年8月22日開設

アドレス <https://msen2022.sakura.ne.jp/wp/>

アクセス数 未確認

(2) 掲載内容

手話講習会、各種研修会、映画「おわりなき聲」DVD 情報提供、センター企画案内等随時掲載しました。

■

2023 年度 手話通訳者・要約筆記者 健康調査 概要

性別

1. 男	1	3.2%
2. 女	30	96.8%

2.自覚症状調査表

(1) 下記のあてはまるところに○を、特に強く感じる症状には◎をつけてください。

1 ふとんのあげおろしがつらい、	0	0.0%
2 髪をとくのがつらい	0	0.0%
3 タオルをかたくしぼれない	2	6.5%
4 夜中に腕がしびれて目がさめる	1	3.2%
5 ボタンをはめにくい	2	6.5%
6 ものをよく手からおとす	3	9.7%
7 よくものにつまづく	4	12.9%
8 天気のわるい日はからだの具合がよくない	2	6.5%
9 冷房がつらい	2	6.5%
10 不快な夢をよく見る	0	0.0%
11 本を長くつづけて読む根気がない	5	16.1%
12 集中力が低下した、または持続しない	4	12.9%
13 テレビを見ているとすぐ疲れる	1	3.2%
14 物忘れが激しい	4	12.9%
15 すぐに横になりたくなる	5	16.1%
16 ゆううつである	1	3.2%
17 他人の話を聞いていると肩や頸や腕が痛くなる	0	0.0%
18 他人の手話を見ていると肩や頸や腕が痛くなる	0	0.0%
19 長時間、座っているのがつらい	3	9.7%
20 ろうあ者、難聴者や手話通訳者、要約筆記者仲間と会うのが最近いやになった	0	0.0%

3. 運動習慣調査票

◎運動習慣についてお答えください。

A 該当番号（1. はい、2. いいえ）を右の（ ）に記入してください。

①階段を使うなど、普段から歩くことを心がけている 23 74.2%

②日常生活の中で、できるだけ体を動かすように心がけている 24 77.4%

B 運動の頻度について、該当するものを1つ選んで、○印を記入してください。

① ほとんど毎日運動している 6 19.4%

②1週間に3、4回は運動している 5 16.1%

③1週間に1、2回は運動している 9 29.0%

④月に1、2回は運動している 1 3.2%

⑤まったくしていない 9 29.0%

C 運動の時間について、該当するものを1つ選んで、○印を記入してください。

（運動をしている人のみ）

①1回の運動時間は30分未満である 8 25.8%

②1回の運動時間は30分から1時間程度である 7 22.6%

③1回の運動時間は1時間以上である 6 19.4%

D 運動の実施状況について、該当番号（1. はい、2. いいえ）に○印を記入してください。

①ウォーキング 10 32.3%

②ジョギング 0 0.0%

③水泳 3 9.7%

④体操 5 16.1%

⑤ストレッチング 13 41.9%

⑥その他 8 25.8%

手話通訳設置事業報告書

1. 目的

身体障がい者福祉に理解と熱意を有する手話技術を習得した手話通訳者を設置し、聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者（以下「聴覚障がい者等」という）の家庭生活及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行い、もってその福祉の増進を図ることを目的として手話通訳設置事業を実施しました。

2. 実施の方法

専任者を採用し、社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会事務所に常駐させ、下記の内容の業務に当たりました。

3. 業務内容は次のとおり。

- (1) 県関係の手話通訳全般
- (2) 意志疎通支援事業の推進と指導
- (3) 関係機関・聴覚障がい者等からの依頼に応える手話通訳および手話通訳者
- (4) 手話関係事業の事務整理・連絡
- (5) 聴覚障がい者等の支援等についての相談等を関係機関に伝達するための仲介
- (6) 民生員、医療機関等、日常生活における相談、支援等を行う機関からの依頼に応える手話通訳
- (7) 遠隔手話サービスの利用促進に向けた普及啓発

4. 通訳実績

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1 職業・労働	0	0	0	0	1	2	1	1	7	5	0	0	17
2 手続き	0	0	0	0	0	0	0	9	13	0	3	4	29
3 縁談・結婚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 家族関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 育児・保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 教育	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	3	7
7 住宅・住居	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	4	1	9
8 保健・医療	1	1	7	2	3	0	2	2	1	3	1	0	23
9 集会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 選挙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 警察	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	4
12 裁判	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14 講習会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15 その他	1	6	1	3	1	1	6	15	7	10	2	8	61
計	2	7	8	5	9	4	10	27	31	20	11	16	150

5. 遠隔手話サービス利用実績

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
医療	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
生活	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	4
会議・集会	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2
計	0	1	1	1	1	1	2	0	0	1	0	0	8

医療 コロナ疑いのある聴覚障がい者の診察のための利用

生活 経済的に困窮し生きづらくなっている一人暮らしの聴覚障がい者の安否確認のためにタブレットを1週間程度預けて毎日の生活状況の確認を行いました。

会議・集会 遠方の参加者のための情報保障としてタブレットを使用して実施しました。

盲ろう者向け通訳・介助員養成・指導者研修事業実績報告

1. 盲ろう者向け通訳、介助員養成講座

盲ろう者向け通訳・介助員養成カリキュラムをもとに本県の盲ろう者の社会参加促進のための効果的な事業を下記のとおり実施しました。

(1) 都城会場

①日 付 1月13日(土)、1月20日(土)、1月27日(土)、3月 2日(土)、
3月 9日(土)

②会 場 都城市総合社会福祉センター 研修室

③修了者 9名

(2) 延岡会場

①日 付 1月27日(土)、2月3日(土)、2月10日(土)、2月17日(土)、
3月 2日(土)

②会 場 延岡市社会福祉センター 研修室1

③修了者 8名

(3) 宮崎会場

①日 付 2月24日(土)、3月2日(土)、3月9日(土)、3月16日(土)、
3月23日(土)

②会 場 県立聴覚障害センター 交流ホール

③修了者 9名

2. 盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会指導者養成研修会受講者推薦

Web会議サービス「Zoom」を利用したオンライン研修として実施された。

(1) 日 程：2023年11月11日(土) 11月18日(土)
12月2日(土) 12月23日(土)

(2) 場 所：県立聴覚障害者センターにて受講

(3) 受講者：盛田 弘職員

令和5年度 県立高等学校生活支援員配置事業 実績報告

1. 目的

県立高等学校に在籍する聴覚に障がいのある生徒が、教育課程を円滑に履修できるように必要に応じて支援を行う生活支援員を配置し、教育の機会均等を保障する。

2. 業務委託先契約先並びに対象者（聴覚に障がいのある生徒）

- ・宮崎県立妻高等学校 1名（2年生）
- ・宮崎県立都城西高等学校 1名（1年生）

3. 支援実績

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
妻	人員	5	6	6	6	5	6	6	6	6	6	6	6	70
	日数	14	14	20	12	6	18	17	15	13	17	13	9	168
	時間	55.5	62	91.25	55	25.75	92.5	89.75	80.25	68	89	63.5	47	819.5
都城西	人員	4	5	5	5	2	5	6	4	5	4	3	3	51
	日数	5	14	17	12	5	12	16	13	13	16	11	7	141
	時間	23	69	77.25	52.25	19.5	42.75	70	58.75	53.5	66.25	48.25	21.25	601.75

年間支援限度時間：900時間

妻高校では、5～6名の支援員をメインに1日1名～2名の支援員配置で、1名が3限～5限を担当した。

都城西高校では、6名の支援員をメインに1日1名～2名の支援員配置で、1名が2限～4限を担当した。関係者会議も支援に含めていただいた。

4. 関係者会議

- ・妻高校 3回（令和5年4月7日、7月24日、令和6年3月22日）
- ・都城西高校 4回（令和5年4月13日、4月18日、7月26日、11月9日）

先生方との顔合わせの時間を設けていただき、支援員の役割を説明することができた。特に新規の都城西高校は、関係者会議や研修会を複数回開催していただいた。

令和5年度宮崎市 情報保障・コミュニケーション支援事業報告

1 宮崎市手話通訳者・要約筆記者派遣事業

【手話通訳者派遣事業】

1. 目的

聴覚障がい者等が日常生活及び社会生活において手話通訳を必要とする際に、手話通訳者を派遣しコミュニケーションの仲介を行うことにより、聴覚障がい者の社会参加促進及び福祉の向上を目指すことを目的として手話通訳者派遣を実施しました。

2. 登録手話通訳者研修会

期 日 2023（令和5）年10月29日（日）13：30～16：00

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 「全九州ろうあ者大会を終えて～手話通訳と要約筆記の課題～」

参加者 12名

3. 登録手話通訳者学習会

期 日 2024（令和6）年2月4日（日）10：00～12：30

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 「手話通訳者と要約筆記者を県民に広げるために」

参加者 22名

4. 運営委員会

期 日 2023（令和5）年6月30日（金）18：30～

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 2022（令和4）年度活動報告・収支決算について
2023（令和5）年度活動計画・収支予算について

出席者 13名

5. 月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
派遣実績	62	58	90	55	45	60	64	77	71	54	67	65	768	64.0
通訳者	15	9	14	11	12	15	13	22	16	15	18	16	176	14.7
対象者数	33	27	34	27	27	27	36	29	31	26	26	27	350	29.2
派遣時間	93.5	104.0	139.0	78.0	54.5	84.0	91.0	172.5	132.5	80.0	123.5	127.0	1279.5	106.6

(1) 通訳派遣件数

① 年間 768件 昨年度比 111.5%（昨年度の派遣件数：689件）

② 月平均 64.0件

(2) 利用者数

① 年間 350名

② 月平均 29.2名 昨年度比 96.7%（昨年度 30.2名）

(3) 派遣時間

①月平均 106.6時間

(4) 派遣した通訳者

①月平均 14.7名

6. 派遣内容

集会・講演	23	冠婚・葬祭	4	学校・教育	20	介 護	1
会 議	15	司法・警察	8	育児・保育	7	そ の 他	45
住宅・住居	6	医療・保健	557	家族関係	2		
入 居・リハビリ	4	職業・労働	52	手 続	24	合 計	768

※派遣の内容は、「医療・保健」が7割強を占め、次いで「職業・労働」、「手続き」、「集会・講演」、「学校・教育」となりました。

7. まとめ

手話通訳者統一試験合格者等2名で3月31日現在の登録手話通訳者は43名です。派遣については、利用者の希望に添い通訳者を選任していますが、通訳者の負担軽減に配慮したコーディネートを行いました。利用者の高齢化により医療機関の手話通訳派遣や生活場面での困りごとに対する派遣も増加しています。聴覚障がい者の充実した日常生活実現のための派遣を今後も行っていきます。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、三密を避けるよう呼びかけや通訳者等へマスク着用について利用者へ理解を求めました。

年々、派遣を通じて相談支援の内容も増加していることから手話通訳者の支援技術の向上を目的にした研修を行います。

【要約筆記者派遣事業】

1. 目的

聴覚障がい者等が日常生活及び社会生活において要約筆記を必要とする際に、要約筆記者を派遣しコミュニケーションの仲介を行うことにより、聴覚障がい者の社会参加促進及び福祉の向上を目指すことを目的として要約筆記者派遣を実施しました。

2. 登録要約筆記者研修会

期 日 2023（令和5）年10月29日（日）13：30～16：00

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 「全九州ろうあ者大会を終えて～手話通訳と要約筆記の課題～」
「手話通訳者と要約筆記者を県民に広げるために」

参加者 6名

3. 登録要約筆記者学習会

期 日 2024（令和6）年2月4日（日）10：00～12：30

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 「手話通訳者と要約筆記者を県民に広げるために」

参加者 5名

4. 運営委員会

期 日 2023（令和5）年6月30日（金）18：30～

会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール

内 容 2022（令和4）年度活動報告・収支決算について
2023（令和5）年度活動計画・収支予算について

出席者 13名

5. 月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
派遣実績	3	2	5	4	3	5	6	3	2	2	11	5	51	4.3
通訳者	3	2	4	4	3	4	5	3	2	2	6	4	42	3.5
対象者数	1	1	2	3	2	1	5	2	1	2	4	3	27	2.3
派遣時間	5.5	3.5	5.0	8.5	5.0	10.0	10.5	5.0	5.0	2.5	19.5	10.0	90.0	7.5

（1）通訳派遣件数

① 年間 51件 昨年度比 108.5%（昨年度の派遣件数：47件）

② 月平均 4.3件

（2）利用者数

① 年間 27名

② 月平均 2.3名 昨年度比 95.8%（昨年度 2.4名）

（3）派遣時間

① 月平均 7.5時間

（4）派遣した通訳者

① 月平均 3.5名

6. 派遣内容

集会・講演	7	冠婚・葬祭	0	学校・教育	0	介護	0
会議	23	司法・警察	0	育児・保育	0	その他	2
住宅・住居	0	医療・保健	18	家族関係	0		
スポーツ・レクリエーション	1	職業・労働	0	手続	0	合計	51

※派遣の内容は、「会議」が5割弱の23件、「医療・保健」が18件、「集会」7件、「スポーツ・レクリエーション」が1件、「その他」が2件でした。

7. まとめ

要約筆記者統一試験合格者等3名で3月31日現在の登録要約筆記者は27名となっています。また、新型コロナウイルス感染防止のため、三密を避けるよう席を1つずつ空けて座るなど利用者へ理解を求めました。

要約筆記の派遣実績は月に4件程度です。中途失聴、難聴者の派遣利用の拡大を図るための県民に対する周知を今後も粘り強く行っていきます。要約筆記が付くことにより中途失聴、難聴者の社会参加実現につながることを実感できる機会を広げるとともに、要約筆記者人材育成を効果的な県民への働きかけを行います。

2. 手話奉仕員等養成事業実績報告

1. 目的

宮崎市手話奉仕員等養成事業実施要綱に基づき下記の内容で手話奉仕員及び手話通訳者、手話通訳士の養成講座を実施し、聴覚障がい者等の福祉の増進に資することを目的として実施しました。

2. 運営委員会設置

「宮崎市手話奉仕員等養成事業に関する運営委員会」を設置し、宮崎市における手話奉仕員等養成事業の効果的な運営を図った。

(1) 第1回運営委員会

期 日 令和6年3月28日(木)

会 場 県立聴覚障害者センター

参加者 13名

3. 手話奉仕員養成講座

(1) 実施会場 別表1参照

- ① 宮崎市総合福祉保健センター
- ② 宮崎市清武総合福祉センター
- ③ 県立聴覚障害者センター

(2) 使用教材

『新手話教室入門』と『手話教室基礎』の内容が1冊に盛り込まれた厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム対応の「手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう」をテキストとして使用し実施しました。

(3) 養成時間 70時間

実技編 入門課程(27時間) 基礎課程(33時間)

講義編 10時間

4. 手話通訳者養成講座

(1) 実施会場 別表1参照

- ① 宮崎市総合福祉保健センター
- ② 県立聴覚障害者センター

(2) 使用教材

手話通訳Ⅰ、Ⅱ、Ⅲで下記の教材を使用して講座を実施しました。

- ① 手話通訳Ⅰ 「手話通訳Ⅰ ホップ ステップ ジャンプ」
- ② 手話通訳Ⅱ 「手話通訳Ⅱ ホップ ステップ ジャンプ」
- ③ 手話通訳Ⅲ 「手話通訳Ⅲ ホップ ステップ ジャンプ」
- ④ 講義編

(3) 養成時間 120時間

実技編 手話通訳Ⅰ(48時間) 手話通訳Ⅱ(45時間) 手話通訳Ⅲ(15時間)

講義編 12時間

(4) 養成講師研修会

講座実施に向けた指導内容、指導方法についての学習会を実施し、講座の充実につなげました。

【1】手話通訳者Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ養成講師研修会 参加費無料

期 日 令和5年7月9日(日) 10:00~15:00

会 場 県立聴覚障害者センター(研修室)

参加者数 22名

【2】宮崎県手話講習会講師研修会 参加費無料

期 日 令和5年7月2日(日) 10:00~15:00

会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)

参加者数 68名

(5) 現任手話通訳者研修会 参加費無料

期 日 令和5年11月12日(日) 10:00~15:00

会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)

参加者数 25名

(6) 手話通訳者全国統一試験対策学習会 参加費無料

【第1回】

期 日 令和5年5月28日(日) 10:00~15:00

会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)

参加者数 26名

【第2回】

期 日 令和5年7月16日(日) 10:00~16:00

会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)

参加者数 35名

【第3回】

期 日 令和5年9月24日(日) 10:00~15:00

会 場 県立聴覚障害者センター(交流ホール)

参加者数 26名

(7) 手話通訳者全国統一試験

期 日 令和5年12月2日(土)

会 場 県立聴覚障害者センター

受験者数 26名

合格者数 3名 下村典子(宮崎市) 田中美希(宮崎市) 山下一彦(日南市)

(8) 手話通訳士試験 受講料¥22,000

第34回(令和5年度)手話通訳技能認定試験 試験結果(令和6年1月31日発表)

宮崎県受験者 4人

合格者 合格者はいませんでした。

5. 手話通訳士養成講座 参加費無料

手話通訳技能認定試験（手話通訳士）合格を目指す手話通訳者を対象に養成研修会を、5月と7月に実施した。

期日	内容	参加人数
5月6日（土） 13:00～16:00	読み取り通訳試験対策①	7名
5月7日（日） 10:00～16:00	聞き取り通訳試験対策①	7名
7月29日（土） 13:00～16:00	読み取り通訳試験対策②	4名
7月30日（日） 10:00～16:00	聞き取り通訳試験対策②	8名

【宮崎市手話奉仕員及び手話通訳者養成講座実績】 別表1

会 場	奉仕員			通訳Ⅰ			通訳Ⅱ			通訳Ⅲ					
	受講 申込	修了 者数	令和 5年 度末 登録 者数	受講 申込	修了 者数	令和 5年 度末 登録 者数	受講 申込	修了 者数	令和 5年 度末 登録 者数	受講 申込	修了 者数	令和5 年度末 登録者 数			
宮崎市総合福祉 保健センター	48	33	507	27	9	271	20	18	230	9	8	195			
県立聴覚障害者 センター	30	18		15	6		11	11		7	7				
清武総合福祉 センター	23	15													
合計	101	66		42	15		31	29		17	15				

3 要約筆記者養成事業

1. 目的

聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度や権利擁護、対人援助等についての理解と認識を深めるとともに、難聴者等の多様なニーズに対応できる要約筆記を行うに必要な知識及び技術の習得することを目的に実施しました。

2. 要約筆記者養成カリキュラム時間数（前期・後期）

84時間以上：必修科目74時間＋選択必修科目10時間以上
 必修科目74時間（講義44時間＋実技30時間）
 選択必修科目28時間（講義10時間＋実技18時間）

3. 要約筆記者養成講座

要約筆記者養成カリキュラムに沿って講座を実施しました。

【1】宮崎会場（手書きコース、パソコンコース：後期）

会 場：県立聴覚障害者センター

期 間：令和5年4月～令和5年11月

【受講・修了状況】（宮崎市在住、在勤）

会 場	受講申込者数		修了者数		令和5年度末 登録者数	
	手書き	パソコン	手書き	パソコン	手書き	パソコン
県立聴覚障害者 センター	10	11	6	8	10	6

4. 要約筆記者のための研修

要約筆記者養成カリキュラムをもとに、下記の研修及び講習を実施しました。

(1) 要約筆記者新人研修会

新人研修を開き、本県要約筆記者の充実を図ることを目的実施した。

期 日 令和5年6月10日（土）

参加者 3名

会 場 県立聴覚障害者センター 研修室

(2) 要約筆記者講師研修会

※ZOOMウェビナーを使用したりリモート研修を実施しました。

月 日	内 容	参加者数
5月28日（日）	PCコース 実技検証指導 第11・12講	5名
	手書きコース 実技検証指導 第11・12講	9名

(3) 要約筆記者ステップアップ研修会

要約筆記者に必要な技術、知識を習得するためにステップアップ研修会を開催し、本県、要約筆記者の充実を図ることを目的に下記の学習会を実施しました。

月 日	内 容	参加者数
8月27日（日）	手書きコース：ノートテイク実技指導	9名

	PCコース：全体投影実技指導	11名
10月22日(日)	PCコース：ノートテイクの実技指導	10名
	手書きコース：ノートテイクの実技指導	8名

(4) 要約筆記体験会

期 日 令和5年8月20日(土)
 会 場 日向市障がい者センターあいとぴあ
 参加者 PCコース 8名

(5) 全国統一要約筆記者認定試験対策学習会

表記試験対策として下記の学習会を実施しました。

回数	第1回	第2回	第3回	第4回
日 時	12月17日(日)	1月14日(日)	1月28日(日)	2月10日(土)
手書きコース	5	6	6	5
PCコース	11	10	12	11

(6) 全国統一要約筆記者認定試験を下記のとおり実施しました。

期 日 令和6年2月18日(日)
 会 場 県立聴覚障害者センター 交流ホール
 受験者 手書き： 6名 パソコン：12名
 合格者 手書き： 2名 パソコン： 3名
 ※令和5年度の全国統一要約筆記者認定試験に上記の者が合格した。
 宮崎市在住、在勤では手書き2名とパソコン2名だった。(宮崎県パソコン1名)
 令和6年3月末の登録要約筆記者は12名となっている。

(7) 要約筆記者指導者養成研修会

「令和5年度要約筆記者指導者養成研修」に県内の要約筆記者1名がパソコンのステップアップコースに参加し、要約筆記者養成の目的や指導方法を学びました。

4 手話ビデオ等作製事業実績報告

市広報紙の情報を手話ビデオ化することによって、情報が容易に得られるようにし、聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者の読解力及び情報不足を補う

	題 目	本数	分	取扱	複製数	備考
1	市広報「みやざき」手話ビデオ4月号(No.320)	1	44	納品	35	V4+D31
2	市広報「みやざき」手話ビデオ5月号(No.321)	1	40	納品	35	V4+D31
3	市広報「みやざき」手話ビデオ6月号(No.322)	1	40	納品	35	V4+D31
4	市広報「みやざき」手話ビデオ7月号(No.323)	1	35	納品	35	V4+D31
5	市広報「みやざき」手話ビデオ8月号(No.324)	1	41	納品	35	V4+D31
6	市広報「みやざき」手話ビデオ9月号(No.325)	1	29	納品	35	V4+D31
7	市広報「みやざき」手話ビデオ10月号(No.326)	1	34	納品	35	V4+D31
8	市広報「みやざき」手話ビデオ11月号(No.327)	1	31	納品	34	V4+D30
9	市広報「みやざき」手話ビデオ12月号(No.328)	1	24	納品	34	V4+D30
10	市広報「みやざき」手話ビデオ1月号(No.329)	1	32	納品	33	V4+D29
11	市広報「みやざき」手話ビデオ2月号(No.330)	1	28	納品	33	V4+D29
12	市広報「みやざき」手話ビデオ3月号(No.331)	1	33	納品	32	V4+D28
	合 計	12	411		411	

■貸出状況

取扱先(配布数)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市障がい福祉課(6)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	4
市聴覚障害者協会(4)	0	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	1	7
県立聴覚障害者センター(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市立図書館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3	2	2	11

※宮崎市関係取扱先(市障がい福祉課、佐土原総合支所、田野総合支所、高岡総合支所、清武総合支所、市立図書館、宮崎市立佐土原図書館、田野児童センター、穆園館、清武文化会館)

■送付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
計	27	27	27	27	27	27	27	26	26	25	25	24	315

■作製協力者数

計	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	72
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

その他の取り組み

- ・毎月、出演者と手話表現に関する打合せを行った。

今後の課題

- ・完成が翌月に及んだときがあったので20日をめどに完成させたい。

5 手話通訳者設置事業

1. 目的

身体障がい者の福祉に理解と熱意を有する手話技術を習得した手話通訳士を設置し、聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者の家庭及び社会生活におけるコミュニケーションを円滑に行い、もって福祉の増進を図ることを目的として実施しました。

2. 対象者

宮崎市在住の聴覚障がい者及び音声又は言語機能障がい者

3. 事業内容

手話通訳者は、聴覚障がい者等に対する手話通訳業務を主とする、次に掲げる業務を行った。

- (1) 手話通訳者設置場所における、聴覚障がい者等に対する手話通訳業務
- (2) 聴覚障がい者等に対する簡易な相談支援業務
- (3) 聴覚障がい者等に対する簡易な生活支援業務
- (4) 聴覚障がい者等の更生援護についての相談等に関し、その要件の主旨を援護機関に伝達するための仲介業務
- (5) 日常生活上における聴覚障がい者等の援護に関する相談、指導等に関し、宮崎市期間相談センター及び宮崎市社会福祉協議会（以下「関係機関」という。）からの要請に基づく手話通訳業務
- (6) その他市民に向けた情報発信に係る手話通訳業務
（設置場所）
宮崎市役所又は受託事業所内

4. 実績

種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	全体中の割合	月の平均	前年度実績	前年度比較
1 職業・労働	12	11	6	6	6	2	10	5	1	1	0	6	66	8.4%	5.5	10	660.0%
2 手続き	10	15	20	15	9	2	11	6	12	11	39	8	158	20.1%	13.2	127	124.4%
3 生活面	14	15	28	28	37	29	29	15	17	15	22	15	264	33.5%	22.0	214	123.4%
4 家族関係	5	0	1	3	2	0	0	3	0	5	8	2	29	3.7%	2.4	28	103.6%
5 育児・保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0	
6 教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0	
7 住宅・住居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	0.0	0	
8 保健・医療	0	15	10	7	0	3	0	0	0	0	0	1	36	4.6%	3.0	48	75.0%
9 集会・会議	4	2	2	3	2	1	3	2	2	2	3	3	29	3.7%	2.4	20	145.0%
10 選挙	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	0	0	6	0.8%	0.5	1	
11 警察・裁判	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	0.4%	0.3	1	300.0%
12 講習会（手話）	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0.4%	0.3	5	60.0%
13 友人関係	3	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	9	1.1%	0.8	4	225.0%
14 冠婚葬祭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	29	3.7%	2.4	0	
15 その他	11	4	25	13	13	12	14	3	11	27	22	0	155	19.7%	12.9	147	105.4%
計	61	62	92	75	69	50	71	36	46	64	95	66	787			605	130.1%
計	7.8%	7.9%	11.7%	9.5%	8.8%	6.4%	9.0%	4.6%	5.8%	8.1%	12.1%	8.4%					

令和5年度市町村手話通訳者・要約筆記派遣事業実績

県内26市町村のうち18市町村(4市11町3村)と「手話通訳者等及び要約筆記者派遣事業」の委託契約

市町村名		年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
宮崎市	手話	令和5年度	62	58	90	55	45	60	64	77	71	54	67	65	768	
		令和4年度	58	55	55	49	54	50	53	60	79	46	61	69	689	
	要約	令和5年度	3	2	5	4	3	5	6	3	2	2	11	5	51	
		令和4年度	3	3	7	6	3	5	2	3	2	4	5	4	47	
西都市	手話	令和5年度	0	0	1	1	3	0	1	1	0	1	1	3	12	
		令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日南市	手話	令和5年度	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
		令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
串間市	手話	令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		令和4年度	1	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	6	
西諸県郡	高原町	令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東諸県郡	国富町	令和5年度	要約	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	1	12
		令和4年度	要約	1	1	1	2	0	1	1	1	1	0	3	2	14
		令和5年度	手話	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	綾町	令和5年度	手話	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
児湯郡	高鍋町	令和5年度	手話	2	4	1	4	1	0	2	2	4	2	0	0	22
		令和4年度	手話	0	0	0	3	1	4	2	4	2	0	2	1	19
		令和5年度	要約	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
		令和4年度	要約	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	新富町	令和5年度	手話	0	0	6	3	1	0	1	5	0	2	0	0	18
		令和4年度	手話	0	2	0	0	0	0	0	0	2	4	0	0	8
	西米良村	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木城町	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	都農町	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東臼杵郡	美郷町	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	椎葉村	令和5年度	手話	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	諸塚村	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西臼杵郡	高千穂町	令和5年度	手話	0	0	0	1	2	2	2	2	0	0	0	0	9
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日之影町	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	五ヶ瀬町	令和5年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		令和4年度	手話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	手話	令和5年度	65	63	102	64	52	63	70	87	75	59	68	68	836	
		令和4年度	59	57	55	52	55	54	55	65	86	51	63	71	723	
	要約	令和5年度	4	3	6	9	4	6	7	4	3	4	11	6	67	
		令和4年度	5	4	8	8	3	6	3	5	6	5	8	6	67	
合計	手話・要約	令和5年度	69	66	108	73	56	69	77	91	78	63	79	74	903	
		令和4年度	64	61	63	60	58	60	58	70	92	56	71	77	790	

当協会と契約外の市町村手話通訳者・要約筆記派遣事業実績

市町村名	年度		計	市町村名	年度		計	市町村名	年度		計	
延岡市	令和5年度	手話	313	日向市	令和5年度	手話	159	えびの市		令和5年度	手話	196
	令和4年度		265		令和4年度		208			令和4年度		159
	令和5年度	要約	9		令和5年度	要約	10	北諸県郡	三股町	令和5年度	手話	2
	令和4年度		14		令和4年度		1			令和4年度		3
都城市	令和5年度	手話	345	小林市	令和5年度	手話	120	東臼杵郡	門川町	令和5年度	手話	2
	令和4年度		311		令和4年度		119			令和4年度		3
	令和5年度	要約	1		令和5年度	要約	0	児湯郡	川南町	令和5年度	手話	0
	令和4年度		3		令和4年度		1			令和4年度		0

市町村手話奉仕員養成事業実績報告

1. 目的

市町村において下記の内容で手話奉仕員の養成講座を実施し、聴覚障がい者等の福祉の増進に資することを目的とし実施しました。

(1) 実施会場及び実績 別表1

(2) 使用教材

『新手話教室入門』と『手話教室基礎』の内容が1冊に盛り込まれた厚生労働省手話奉仕員養成カリキュラム対応の「手話奉仕員養成テキスト 手話を学ぼう 手話で話そう」をテキストとして使用し実施しました。

(3) 手話体験会

手話講習会を実施できない市町村においてオンラインまたは対面により体験会を開き手話の普及に努めました。

2. 市町村手話奉仕員養成事業及び手話通訳者養成講座実績 別表1

町村		実施日	手話講習会 修了者数	実施方法
高千穂	高千穂町 中央公民館	毎週水曜日	8	
		20:00-21:30		
日之影町		8月4日(水) 13:30-15:00	-	対面
美郷町		10月20日(金) 15:00-17:00	-	オンライン
		10月27日(金) 15:00-17:00		
諸塚村		11月28日(水) 18:00-19:30	-	対面
椎葉村		3月12日(火) 10:00-12:00	-	対面
川南町	川南町老人会館	毎週水曜日	10	
		19:30-21:00		
新富町	新富町 総合交流センタ ー	毎週火曜日	6	
		19:00-21:00		
木城町	木城町 福祉センター	毎週木曜日	3	
		19:30-21:00		
高鍋町	高鍋老人福祉会 館	毎週火曜	5	
		19:30-21:00		
西米良 村	西米良村保健 センター	8月24日(木) 13:00-14:30	-	対面
		11月22日(水) 13:00-14:00	-	
国富町	国富町農村環境 改善センター	毎週金曜日 19:00-20:30	0 ※2年かけて 修了するため	
綾町	綾町教育委員会 2階会議室			
日南市	日南南別館 ボランティア室	毎週水曜日	7	
		19:00-21:00		
えびの 市	えびの市 文化センター	毎週木曜日	1	
		19:00-21:00		
合計			40	

通訳者派遣事業実績報告書

企業・団体等からの依頼による手話通訳者・要約筆記者の派遣実績

1. 月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
手話通訳	11	15	12	11	20	18	18	14	19	10	14	12	174
活動人数	23	31	19	18	48	39	35	25	34	17	22	22	333
派遣時間	22.2	33.3	29.4	26.6	57.1	44.1	55.8	34.6	55.5	28.8	30.3	21	438.7
要約筆記	5	0	0	2	0	4	3	1	1	0	0	2	18
活動人数	16	2	0	8	0	18	9	4	4	0	0	8	69
派遣時間	13.2	0	0	5.5	0	10.9	11.6	3.7	4.8	0	0	5	54.7
合計	16	15	12	13	20	22	21	15	20	10	14	14	192
キャンセル		2		2		1					1		6

2. 派遣内容

項 目	累計	項 目	累計	項 目	累計	項 目	累計
集会・講演	89	司法・警察	5	冠婚・葬祭	9	その他	9
会 議	7	医療・保健	31	育児・保育	0		
住宅・住居	0	職業・労働	36	家族関係	0		
入 ホ - ツ リイ-ソソ	4	学校・教育	0	手 続	2	合 計	192

3. 知事会見、宮崎市長会見へ派遣しました。

No.	内 容	人数	備考
1	知事定例記者会見（15回）	30名	手話通訳者30名
2	知事緊急記者会見（5回）	10名	手話通訳者10名
4	宮崎市長定例記者会見（1回）	1名	手話通訳者 1名
	合 計	41名	

2023（令和5）年度 第18回全国手話検定試験事業（自主事業）

1、全国手話検定試験説明会及び学習会（中止）

- ・準備期間がなく中止とし、個別対応した。

2、第18回全国手話検定試験

会場	県立聴覚障害者センター						
級	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	計
期日	10月14日(土)		10月15日(日)		10月21日(土)		
申込数	34	11	23	10	12	4	94
受験者数	34	11	21	8	12	4	90
合格者数	31	11	19	7	11	3	82

会場	延岡市社会福祉センター						
級	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	計
期日	10月14日(土)		10月15日(日)		10月21日(土)		
申込数	9	3	16				28
受験者数	9	3	16				28
合格者数	9	3	16				28

会場	都城市総合社会福祉センター						
級	5級	4級	3級	2級	準1級	1級	計
期日	10月14日(土)		10月15日(日)		10月21日(土)		
申込数	25	18	22	9			74
受験者数	25	18	21	9			73
合格者数	25	18	21	9			73

3、「インターネットで受験する」第18回全国手話検定試験への協力・実施

(1) 実施結果

会場	県立聴覚障害者センター			
級	2級	1級	3級	計
期日	2月11日(日・祝)	2月18日(日)	2月23日(金・祝)	
申込数	20	20	20	60
受験者数	18	19	19	56

2023（令和5）年度 図書販売等事業報告

1) 目的

聴覚障害者、手話通訳者、手話学習者等に手話や聴覚障害についてより理解していただくために、全日本ろうあ連盟及び全国手話研修センターが発行している手話イラストやDVD等で構成された図書等の販売及び情報提供を行った。

2) 販売結果

2023年度の図書等の販売実績（比較表）については下記のとおり。

総販売数は1,504冊となり、2022年度の1,086冊からさらに大きく増加した。

特に手話奉仕員、通訳Iテキストの販売実績が増加しているほか、手話奉仕員養成テキストの改訂に伴った販売実績が増えている。

3) 課題

手話講習会テキストの販売が主力であるが、手話学習辞典等の関連書籍の販売も積極的に行っていくことで一層の収益増に努める。

月別販売金額 比較表（図書送料は除く）

	2022年度 販売		2023年度 販売	
	数量（冊）	金額（円）	数量（冊）	金額（円）
4月	406	890,855	582	1,538,991
5月	277	614,236	315	588,997
6月	89	214,246	70	114,830
7月	73	161,473	111	209,856
8月	21	60,830	29	69,201
9月	39	83,496	90	172,814
10月	53	127,064	75	175,726
11月	42	98,241	33	71,193
12月	26	35,116	38	56,660
1月	4	10,630	16	22,140
2月	13	23,331	84	188,709
3月	43	79,135	61	241,348
販売合計	1,086	2,398,653	1,504	3,450,465
仕入合計	1,147	2,005,099	1,590	3,046,381
収益	-	393,554	-	404,084

手話講習会関連テキスト販売実績

	2022 年度 (冊数)	2023 年度 (冊数)
手話奉仕員養成テキスト	260	377
通訳Ⅰテキスト	53	93
通訳Ⅱテキスト	37	56
通訳Ⅲテキスト	35	25
手話通訳者のための講義テキスト	89	91
手話奉仕員養成テキスト（改訂）	-	64
手話奉仕員のための講義テキスト	-	54

2023 年度苦情解決体制の整備に伴う「第三者委員」の報告

2023 年度における社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会及び県立聴覚障害者センター運営等に関する苦情の受付はありませんでした。

その理由は、利用施設であり、入所施設のような人権、自己負担等の利害に関わるケースがないためと考えられます。

ただし 2022 年に出された定期的な機関紙の発行やホームページ、公式 LINE 等による情報配信等にかかる要望、意見について、まだ対応が十分ではない面もありますので、早急な体制づくりに取り組みます。

今後も適切な福祉サービスの充実に努めていきます。

2023 年 3 月 31 日

社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会
理事長 堀田 享志